

注) HP用に再編集(個人名を削除)したものです。

ガッツだぜ、与野高魂！！

令和1. 7. 19 第10号

by 与野高応援団編集部

弓道部、5年ぶりの快挙！

インターハイ出場へ！

6月15・16日にインターハイ埼玉県予選がおこなわれました。初日は一部で優勝候補と囁かれた女子チームでしたが気負いすぎたのか、1次予選を9中で通過。跳ねなければならなくなった2次予選、11中と記録を伸ばしましたが計20中。13位タイで3次・決勝に残れませんでした。個人登録の2年女子のみが1・2次を突破、翌週の3次に進みました。翌日は男子。女子の無念をはらすべく1次は14中！この時点で2位につけました。1次を終えた時点で71チーム中6位。2次は更にペースを上げ、チーム16中で合計30中！初日を2位で終えました。決勝は1週間後。好調を維持して臨んだ22日。ベスト10で争われる3次予選1回目。またしても14中で2位をキープ、迎えた3次2回目。14中をキープして総計58中！2位のまま予選を終えました。決勝はベスト4に絞られてのリーグ戦。緒戦はいきなり1・2位対決で浦和高校。この日最高の15中をたたき出し挑みましたが、王者・浦和がここでベストスコアの17中！残念ながら敗れてしまいました。下を向かずに第2戦・伊奈学園。ここも14中を出しながら伊奈も16とベストスコアを出され連敗。最終戦となった川越総合戦。14-14のタイスコアで競射へ。ここを4-3と踏ん張り1勝を上げました！この結果、浦和高校が全勝優勝、その他の3校が1勝2敗で並んだため再度、順位決定戦がおこなわれました。競射の1回目は川総2・伊奈3・与野3で川総の4位が決定。2回目で伊奈4に対し与野3で残念ながら敗れ団体3位が確定しました。落ち込む間もなく個人戦。3次予選が終わった時点で2名が決勝進出。この時点でトップタイと7位につけていました。決勝1回目、共に3中。この時点で2位タイと4位タイ！勝負のかかった決勝2回目、またしても共に3中でフィニッシュ。3位タイと単独6位(確定！)となりました。インハイに行けるのは2人。1・2位は浦高。しかし規定により団体出場選手は個人出場ができないため3位タイの選手が繰上りで代表権獲得が決定！その後、20中者3人による順位決定戦がおこなわれ4位となりましたが規定により個人戦第1代表の座を獲得しました！弓道部としては5年ぶり、南関東総体以来の全国大会出場となります。「逡巡しがちな与野高のひ弱さを感じさせない試合ぶりでした。狙っていた団体出場は逃しましたが与野高校の成長を感じ取れる結果だったと思います。全国でも臆することなく戦って欲しいと思います。」

(by監督)インハイは8月7日に宮崎県都城市でおこなわれます。昭和の時代には団体・個人とも全国優勝を果たしている弓道部。新しい歴史を刻もう！

南部地区大会は男子3位、女子4位！

翌日、南部地区3年生大会がおこなわれました。男子はAが9中の好スタート、2次でも7中し16中で2位タイとしました。順位決定戦で敗れ、3位に後退しましたが有終の美を飾れました。個人でも3位タイで順位決定戦へ。6人による遠近競射で争われ6位を獲得しました。ティフェンディングチャンピオンとして臨んだ女子はAが13中で単独4位となりました！個人では5～10位決定戦へ。真ん中を射抜き見事5位を獲得しました。「本番の弱さに苦しんできた両キャプテンが最後に結果を出してくれました。この経験をこれからの人生に活かしてほしい！3年生、お疲れ様でした。切り替えて勉強！」(by監督)

強いぞ、フェンシング部、

4年連続インハイ出場！

6月14日、インハイ予選がおこなわれました。女子エペ個人で昨年優勝の2年女子選手は予選全勝の第1シードでスタート。準々決勝は星槎国際の選手を15-10で下し準決勝へ。準決勝は同門対決となりましたが15-9で勝利、決勝は埼玉栄の選手に15-11で勝利し優勝を決め、2年連続インハイ出場を決めました！また3年女子選手は3位、7位に入賞となりました。

続いて女子サーフルでは準決勝進出、3位となりました！また6位、7位、8位にそれぞれ入賞しました！さらに女子フルーシでは7位に入賞するなど、みんな頑張りました！

インターハイは鹿児島県霧島市で7月28・29日におこなわれます。「昨年はケガに泣きましたが万全の体調で臨めば十分、優勝を狙える選手。悔いの無いように試合を迎えて欲しい。」(by監督)

バトン部、夏も全国大会出場！

6月27日、全国高等学校ダンスドリル選手権大会2019の地区大会が東京都八王子市でおこなわれ関東の強豪が集いました。ソングリーダー部門ミディアム編成で出場し、コーチも「今期最高の出来、本番に強いね。」と語られる好演技！見事、全国大会出場を果たしました！「普段の努力がハンパではないので本番で力が発揮できたと思う」(by監督)
全国大会は大阪の丸善インテックアリーナで8月10・11日に開催されます。頑張れ、リトル・ウィッチーズ！！

女子バスケット部、埼玉県ベスト32！

インターハイ埼玉県予選1回戦が6月15日に行われました。相手は8シードの山村学園。ベンチメンバーの半分が身長170cm以上の強豪です。三年生全員が参加する大会としては最後のため、試合は選手の気持ちが入ってよく闘い、出だしは上々でした。しかし、大きさが壁となり、徐々に相手のペースに。3年生の選手が15リバウンドと気を吐き、2年生の選手が20得点と頑張りましたが、結局43対95で敗れました。「三年生はチームワークもよく、最後までよく頑張りました。」(by監督)

7月15日からウィンターカップ南部支部予選がはじまり、3年生が2人が参加し、1回戦を突破しました。(詳細は次号で！)

サッカー部、県大会で好ゲーム！

6月8日、十数年ぶりとなる(待ちに待った)県大会を迎えました！舞台はここ数年、埼玉代表として全国に名を轟かしている強豪・昌平高校の人工芝グラウンド！県大会に来たんだ、という歓喜の中、東部の強豪・春日部東と対戦しました！春日部東は県リーグ(埼玉の上位24チーム)に属し県大会出場を約束されたシード校。格上の相手への挑戦となりました。先取点を取ることが作戦の軸。一方的に押される展開も覚悟していましたが、中盤の選手が頑張っってコンパクトな守備で応じ、ストロングポイントであるサイドを上手く使って一進一退の攻防！非常に良く戦って互角以上の展開を見せました！しかし前半、セットプレーから1失点。これを中々取り返すことができず、後半残り5分で逆転をかけた攻勢に転じました。しかしカウンターを受け失点！結果、0-3の敗戦となりました。勝つために絶対必要だった先取点。それを失ったことが敗因か。点差ほど実力差は無かったと感じられる好ゲームでした。「ここ数年稀に見る完成度のチームで3年生最後の夏の選手権予選ではもう一步先に進む結果が期待できる。」(by監督)

新体操部、頑張った！県大会入賞！

5月に関東大会2次予選会がおこなわれ、3名が出場しました。ボールとクラブの2種目に出場した選手は、特にボールが会心の演技でした！上位入賞には届きませんでしたでしたがみんな良く健闘しました！

6月にはインターハイ県予選が開かれ、3名が出場しました。難度を上げて臨みましたがボールで思うような演技ができず、悔しい思いを抱えて2日目のクラブへ。前日の演技から気持ちを切り替えて集中！挽回する演技ができました！

7月は高校選手権。1年生2人もデビューしました！3年生の選手は6月の悔しさをバネにボールに臨み関東予選に近い演技ができました！結果は

種目別で8位！県大会入賞を果たしました！2年の選手はボールで練習の成果を発揮、9位に入賞しました！激戦区のクラブに出場した2年の選手は好得点を出しましたが残念ながら入賞は逃しました。1年生は2人ともクラブに出場、デビュー戦にも関わらず落ち着いた演技を見せました。今後に期待の持てる内容でした！

「学校説明会・文化祭のオープニングセレモニーや演技発表に向けて、夏休みも充実したものにしたい！」(by監督)新体操部は毎日楽しく活動しています！興味のある人は是非、体育館まで！

剣道部、インターハイ県予選がんばりました！

6月3日、所沢市民体育館でインターハイ埼玉県予選個人戦がおこなわれました。3年2名、1年1名がが出場しました。3年生は残念ながら初戦敗退となりましたが1年生は1回戦・岩商に2本勝ち！2回戦は栗橋北彩にまたも2本勝ち！波に乗って臨んだ3回戦。ベスト32をかけて埼玉栄東と対戦しましたが敗れてしまいました。残念！つづく6月18日、県武道館で団体戦がおこなわれました。1回戦は市立浦和。2対2の代表者戦にもつれ、残念ながら敗れてしまいました。「3年生は人数が少ないながらもよく頑張ってきて来たと思います。」(by監督)まだまだ部員募集中です！初心者も大歓迎！来れ、勇者たち！

男子ソフトテニス部、今期も県大会出場！

7月13日に天沼公園テニスコートにて埼玉県選手権大会南部地区予選に13組が出場、初戦突破したのが4組。1年ペアは2回戦も突破、1年生ペアながら3回戦進出を果たしました！圧巻だったのは2年生ペア！強豪・上尾や浦和を撃破、4連勝でのブロック優勝を果たしました！見事、県大会出場決定です！「2回戦と決勝はファイナルまでもつれる接戦でしたが最後まで粘り強くプレーして手繰り寄せた勝利でした。」(by監督) 県大会は明日(20日)！頑張れ！

陸上部、新記録ラッシュ！がんばりました！

7月13・14日に国体予選南部地区大会がおこなわれました。1年生は公式戦デビューとなりました。男子100mでは2年生が11秒54、1年生が11秒76、11秒85と自己ベストを連発！女子100mでは2年生が14秒19で自己ベスト更新！男子400mでは1年生が自己ベストを2秒以上更新！男子400mHでは2年生が62秒62で自己ベスト更新！女子1500mでは1年生が5分26秒76、5分30秒11で自己ベスト更新！男子4×400mRで3分37秒51でチームベストを更新！男子ハンマー投げで2年生が24m95の自己ベストで5位に入賞！男子3000m競歩では2年生

が17分22秒10で3位、1年生が21分02秒02で4位、2年生が21分05秒91で5位にそれぞれ入賞！男子3段跳びで2年生が13m01で自己ベストでの4位入賞！（与野高歴代2位！）と大躍進となりました。「今回は短距離種目で活躍が目立ちました。またひと夏越えて秋の新人戦で大暴れしましょう！」(by監督)

野球部、3回戦進出！

いよいよ夏の甲子園が始まりました！県大会に連続出場中の勢いのある与野高野球部！1回戦は7月11日、岩槻商業戦です。初回、相手のミスで先制、2回にも2アウト2塁から1番のタイムリーツーベースヒットで追加点、更に3回1アウト2・3塁から6番の2点タイムリースリーベースヒットと7番の犠牲フライで3点を追加、5回1アウト2塁で6番のタイムリーヒットで6点目を奪い、勝負を有利に進めました。投げては先発した3年生から2年生、2年生のルーで相手を1点に抑えて勝利しました！

2回戦は雨で流れて7月16日、鶴ヶ島清風との対戦となりました。3回、相手に先制を許すも、4回に先頭がツーベースで出塁、8番のタイムリーツーベース！9番がタイムリーヒットで続き2点を奪い逆転！さらに5回、相手エラーと3番のヒットでチャンスを広げ、4番のタイムリーヒット！続いて犠牲フライで2点を追加し4-1とリードしました！先発した3年生が5回途中まで2失点に抑え、ピンチを迎えたところで2年に交代、8回まで無失点に抑えました！4-2で迎えた9回、連続タイムリーヒットで同点に追いつかれ、尚もノーアウト2塁の場面でピッチャー交代。代わった2年がピンチをしのぎました！白熱の戦いは9回の裏の攻撃へ。9番・1番が連続フォアボール！ノーアウト1・2塁のサヨナラの場面！2番がタイムリーツーベースを放ちました！5-4！土壇場で歓喜の勝利！底力を見せました！

3回戦は雨で大幅に日程がずれ、連戦となった7月17日。相手はシード校の名門・市立川越！前日のサヨナラ勝ちの勢いを立ち上がりにつなげたいところでしたが相手に1回・2回と2点ずつを奪われ0-4と不利な展開となりました。攻撃ではランナーは出るものの得点にはつながらず、迎えた4回、追加点を奪われ0-5。先発、2番手で5失点しましたが4回途中から登板した2年生が1安打無失点に抑える好投！0-5のまま迎えた9回、四球とヒットでノーアウト1・2塁のチャンスメイク！最後の盛り上げ！しかし後続が打ち取られ残念ながら敗れてしまいました。

「新チーム結成時に掲げた目標である「県ベスト8」を目指し1年間取り組んできた。3回戦敗退に終わってしまったが今大会は53名の部員が一丸となってひとつの勝利を積み重ねるチームとしてよく戦った。何よりも学校を代表して吹奏楽部・バトン部が応援に駆け付けてくれたことで球場内は盛り上がり、与野高校の良さを埼玉県内にも広められたことが何よりも嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです！」(by監督)大躍進の1年、来年も期待！

男子バスケット部、県大会逃す！

6月1日からインターハイ南部支部予選が始まりました。1回戦はいずみ高校。出だしは快調に点差を広げ、余裕の展開と思われましたが、後半、いずみの調子が上がり追い上げを許す展開。しかし90-85と逃げ切り、勝利を収めました！しかし2回戦、県下のベスト8にも入る第2シード・大宮東との対戦。強豪相手に健闘するも苦しい展開を強いられました。第1ピリオドから力の差を見せつけられ12-24とリードされ、第2ピリオドも9-25。主将の攻撃、3年生の早いゲームメイク、果敢なシュート、積極的な攻め等、良い場面は随分見られましたが、相手のディフェンスを崩しきれず得点を思うように伸ばせないままギリギリと離されていきました。しかし後半は第3ピリオド18-28と食い下がり、最終の第4ピリオドでは22-22と互角に渡り合いましたが追いつけず61-99の敗戦となりました。期待されたチーム、しかしクジ運に泣かされた大会となりました。

「残念ながら負けはしたものの、最後まで全力でチームワーク・チームプレーを貫いた素晴らしい選手たちでした！」(by監督)3年生は引退。彼らが勝ち取ったウィンターカップ予選は後輩たちが引き継いで活躍中！
頑張れ、与野高FALCONS！

与野高生、今夏も全国大会に雄飛する！それではみなさん御一緒に

ガッツだぜ！与野高魂！！